

6月の親子のつどいが開催されました

6月8日(火)、6月の親子のつどいが開催されました。

今回のテーマは「梅雨」。3組の親子が参加し、この季節ならではの生き物や自然を感じながら遊びました。お父さんやお姉ちゃん、妹さんも来てくれましたよ！



梅雨と言えば・・・雨・水たまり

「あめふり」の歌に合わせておうちの人と手をつないでお散歩♪。曲の合間にはフープと新聞紙やスズランテープでできた水たまりにジャンプ！

バチャバチャ音を立てて楽しみました。



梅雨と言えば・・・あじさい



盲学校にはたくさんのあじさいが植えられています。あじさいの花は、じつはたくさんの小さい花が集まっていることに気づいた子ども達。いったいいくつ集まっているのか数えてみよう！ということで、一つひとつ花を摘んで数えてみました。少し大きめの花が集まったあじさいで 106 個、小さい花が集まったあじさいでは 246 個もありました。こんなにいっぱい集まっているからふわふわなんだね。

梅雨と言えば・・・かたつむり

本物のかたつむりにそうっと触ってみました。ぬるぬるして気持ちいい♡
かたつむりの「つの(触角)」をつついたら・・・引っ込んだ！あつまた出てきた！
つな登りが上手なのもびっくりでしたね。段ボールをぐるぐる渦巻きにした「か
たつむりのおうち(殻)」体験もしてみました。



梅雨と言えば・・・雨の音、そしてカエルの声

楽器や身近にあるいろいろな物を使って、雨の音やカエルの鳴き声を作って
遊びました。紙コップの底に開けた穴に
曲がるストローのじゃばら部分を出し入
れすると・・・ゲコゲコ。薄いプラスチッ
クでできたお菓子の容器にお米をばらば
らと落とすと降り始めの雨・・・などな
ど、いろいろ試してみるといろいろな音
が出て楽しかったですね。最後は「だから



あめふり」のゆったりした歌に合わせて、思い思いに音を奏でました。

7月の親子のつどいは 盲学校の学校公開と重なるため、親子での活動はありません。9月は14日(火)の予定です。

問い合わせ・申し込みは、

三重県立盲学校

TEL 059-234-2249

までご連絡ください。